

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-1

1. 事業概要

事業名	内部管理事務			
目的及び内容	事務局の管理運営(会議開催、経理、庶務など)			
目標(値)		R2年度	R3年度	R4年度
	目標値			
	実績値			

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(計画)	
コスト	84,136,265	89,610,157	97,239,288	106,172,768	
事業費	45,919,694	51,862,217	59,708,215	58,205,000	
財源内訳	補助金・負担金	45,090,829	50,003,070	57,532,278	48,984,000
	うち県分	45,069,010	49,979,251	57,506,459	48,984,000
	受託料等	287,040	315,761	287,040	288,000
	うち県分	287,040	321,229	287,040	288,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	482,965	1,480,372	1,887,603	8,932,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	58,860	63,014	1,294	1,000	
人件費	38,216,571	37,747,940	37,531,073	47,967,768	
職員別内訳	役員、評議員	6,318,987	6,373,032	6,377,265	6,300,000
	正規職員、その他職員	31,897,584	31,374,908	31,153,808	41,667,768

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-2

1. 事業概要

事業名	人材育成・定着事業				
目的及び内容	県内7地域の雇用推進団体等が行う以下の事業に対して、必要な経費の一部を助成する ・雇用環境整備に資する研修会 ・企業見学会等				
目標(値)	実施団体数(雇用環境整備に資する活動を行う雇用推進団体等の全県展開)				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値	7団体	7団体	7団体	7団体
	実績値	7団体	7団体	7団体	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(計画)	
コスト	1,661,844	2,000,384	1,977,821	2,068,302	
事業費	1,190,000	1,323,000	1,312,000	1,400,000	
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	1,190,000	1,323,000	1,312,000	1,400,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)				
人件費	471,844	677,384	665,821	668,302	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	471,844	677,384	665,821	668,302

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	○雇用推進団体においては、この助成事業を活用して高等学校生徒の企業見学や教員と企業との情報交換等を行うなど、高校と企業との相互理解を図る取組を実施しており、効果があった。		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-3

1. 事業概要

事業名	無料職業紹介事業			
目的及び内容	幅広いUIターンを促進するため、UIターン希望者に特化した無料職業紹介事業を行い、求職者と県内企業との間の職業斡旋のため、(1)求人企業の開拓、(2)マッチング、(3)情報提供を実施する。職業紹介のほか、UIターン希望者への各種相談に応じるとともに、必要に応じて専門の関係機関への橋渡しを行う。 また、マッチング等を強化するために、企業見学等の企業体験事業を実施する。			
目標(値)	UIターン就職決定者数			
		R2年度	R3年度	R4年度
	目標値	318	324	331
	実績値	282	283	295

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(計画)	
コスト	34,842,833	33,857,500	44,276,248	50,058,293	
事業費	9,203,885	8,819,703	14,170,981	13,556,000	
財源内訳	補助金・負担金	6,738,347	3,327,980	5,788,235	5,382,000
	うち県分	6,738,347	3,327,980	5,788,235	5,382,000
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入		3,327,980		5,374,000
	資産運用収入	2,465,538	2,163,743	8,382,746	2,800,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)					
人件費	25,638,948	25,037,797	30,105,267	36,502,293	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	25,638,948	25,037,797	30,105,267	36,502,293

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○令和5年3月末時点の求職者数は2,496人(前年比+365人)となっており大幅に増加した。新規登録者数は930人(前年比+312人)、就職決定者数は295名(前年比+12人)と、新型コロナウイルス感染症流行前の実績に近づきつつあり、実績を着実に積み上げている。今後もきめ細やかな求人開拓を積極的に進めていくとともに、財団自主事業である企業体験事業等を活用しながら、マッチングをより一層進めていく。</p>		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-4

1. 事業概要

事業名	若年者雇用対策事業				
目的及び内容	県(雇用政策課)の補助事業(令和元年度までは委託事業)として、以下の若年者の就職支援を実施する。 ・キャリアカウンセリング ・学生インターンシップ ・若者と企業のマッチング促進				
目標(値)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人
	実績値	①4,935人 ②3,166人	①4,544人 ②2,976人	①4,472人 ②3,033人	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(計画)	
コスト	115,620,742	119,198,521	142,843,808	171,370,245	
事業費	50,102,521	59,202,670	77,079,518	82,092,000	
財源内訳	補助金・負担金	50,102,521	59,202,670	72,575,923	73,850,000
	うち県分	50,102,521	59,202,670	72,575,923	73,850,000
	受託料等			11,974	
	うち県分			11,974	
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)			4,491,621	8,242,000
人件費	65,518,221	59,995,851	65,764,290	89,278,245	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	65,518,221	59,995,851	65,764,290	89,278,245

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	○新型コロナウイルス感染症の感染拡大による移動制限等の影響により、令和4年度のジョブカフェ来所者やキャリア相談利用者は令和3年度と同程度となり、令和元年度以前と比べて大幅に少ない状況が続いている。 ○就職活動の第一歩としてのしまね学生インターンシップの参加申込者数は484人となり、過去最多だった令和3年度(496人)と同程度の実績となり、効果があった。 ○「しまね就職活動応援助成金」については、県内企業の人材確保と大学生等の県内就職等を図ることを目的に大学生等の就職活動等に要する経費に対して助成を行っているが、企業の採用活動が対面方式で実施されることが増えたことや補助率が10/10になったことなどを受けて助成件数が大幅に増加し、効果があった。(令和4年度実績410件。前年比205件増)		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-5

1. 事業概要

事業名	地域づくり支援事業			
目的及び内容	地域課題の解決や将来の移住に繋げるため、地域づくりの担い手として関係人口を受け入れたい県内地域と関係人口の掘り起こし及びマッチングを行う。 また、自主的に取り組むNPO活動がより活性化するための支援を行うとともに、地域づくり人材の育成や地域おこし協力隊への研修会等を開催する。 さらに、田舎の存在意義や価値を都市住民とともに共有し、地域の誇りと活性化を目指すしまね田舎ツーリズムを推進する。 ・地域づくり活動総合支援事業(関係人口のポータルサイト、受入助成金、マッチングイベント) ・しまね田舎ツーリズム推進事業 ・しまこアカデミー事業 ・地域おこし協力隊支援事業 ・社会貢献活動促進事業			
目標(値)	①助成する実践的活動団体数(25年度～20団体)、②セミナー等参加者数24年度～1,700人)			
		R2年度	R3年度	R4年度
	目標値	①20団体、②1,700人	①20団体、②1,700人	①15団体、②1,700人
	実績値	①12団体、②829人	①10団体、②1,469人	①13団体、②1,178人

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(計画)	
コスト	73,516,289	84,966,529	75,292,932	81,546,495	
事業費	22,582,782	33,069,721	28,166,401	35,409,000	
財源内訳	補助金・負担金	22,073,833	32,954,099	25,730,766	32,309,000
	うち県分	22,073,833	32,954,099	25,730,766	32,309,000
	受託料等	392,150	113,622	2,415,635	3,100,000
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	116,799	2,000	20,000	
人件費	50,933,507	51,896,808	47,126,531	46,137,495	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	50,933,507	51,896,808	47,126,531	

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	○関係人口と県内地域とのマッチングを行うポータルサイトの関係案内所「しまっち！」を運営し、64件のマッチングに繋がった。また、受入を行う地域の魅力化、受入体制整備にかかる経費を13団体に助成し、地域団体等の要請に応じて8団体へアドバイザーを派遣し、その後の関係人口受入に繋がった。さらに、関係人口と地域団体とのマッチングイベントをオンラインで6回実施し、関係人口と受入地域の意識の醸成を促した。 ○NPO法人や地域づくり団体を対象にした研修、専門相談、情報発信などを実施し、併せてNPO法人の組織基盤、財政基盤強化のサポートにより、かなり効果を出せた。 ○しまこアカデミーでは41名が全6回の講座を受講し、終了後には受講生としまこOBOGが交流する「しまこナイト」を88人の参加のもと開催し、受講者数のKPIは未達ではあるが、しまこナイト参加者の満足度は高かった。		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-6

1. 事業概要

事業名	定住支援事業				
目的及び内容	農林漁業等の「産業体験事業」やUIターン者の定着を支援する「UIターン定着支援交流事業」等を実施する。				
目標(値)	UIターン産業体験事業による事業開始年度(平成8年度)以降の累積県内定着者(体験者含)数(～R3年度) UIターン産業体験事業における終了時定着者数【当該年度4～3月】(R4年度～)				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値	1,093	1,198	75	75
	実績値	1,151	1,260	98	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(計画)	
コスト	164,018,750	188,794,505	179,539,089	210,168,063	
事業費	142,982,528	167,431,263	157,239,312	186,321,000	
財源内訳	補助金・負担金	77,014,486	94,273,263	96,320,312	94,558,000
	うち県分	77,014,486	94,273,263	96,320,312	94,558,000
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入	52,000,000	60,672,020	58,000,000	91,763,000
	資産運用収入	13,968,042	12,485,980	2,919,000	
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)					
人件費	21,036,222	21,363,242	22,299,777	23,847,063	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	21,036,222	21,363,242	22,299,777	23,847,063

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○「UIターンしまね産業体験事業」は、令和5年3月末時点で、累計体験者数が2,313人に達するとともに、令和4年度の終了時定着者数は98人となっており、農林漁業などの分野で地域に与える効果は非常に大きい。 ○UIターン定着支援交流事業では、島根県にUIターンした方と地域住民との交流会や体験プログラム実施に係る経費を助成した。(令和4年度実績:助成件数17件、参加人数810人、うちUI者179人)</p>	

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-7

1. 事業概要

事業名	定住総合情報提供事業				
目的及び内容	県外UIターンフェア等での相談対応の実施、ホームページ・情報誌・新聞等による情報提供を実施する。 また、大学・短大等に在学中の学生を対象として登録者に地域や県内企業の情報を提供する「しまね登録制度」を運用する。				
目標(値)	①しまねUIターン総合サイト「くらしまねっと」へのアクセス数 ②しまね登録LINEアカウント登録者数(高校卒業時。R2年度までは学生登録者数) ③県外フェア等における相談者・情報提供者数				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値	①1,800件/日 ②4,025人 ③800名	①1,800件/日 ②4,277人 ③800名	①3,698件/日 ②4,000人 ③1,500名	①4,383件/日 ②4,000人 ③1,500名
実績値	①3,635件/日 ②4,034人 ③692名	①3,620件/日 ②3,767人 ③1,289名	①4,322件/日 ②3,313人 ③1,349名		

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(計画)	
コスト	214,245,293	215,862,283	241,650,211	192,638,834	
事業費	171,551,180	174,254,063	199,720,058	149,897,000	
財源内訳	補助金・負担金	166,144,381	168,534,063	193,926,058	143,597,000
	うち県分	166,144,381	168,534,063	193,926,058	143,597,000
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	154,791		100,000	900,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	5,252,008	5,720,000	5,694,000	5,400,000
人件費	42,694,113	41,608,220	41,930,153	42,741,834	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	42,694,113	41,608,220	41,930,153	42,741,834

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○しまね移住情報ポータルサイト「くらしまねっと」内における、「住まい」に関するコンテンツをはじめ「暮らし」や「働き方」に関する情報を拡充させ、島根移住を検討される方に必要な情報が豊富になるように工夫したこともあり、サイトプレビュー数が目標数を大幅に上回ることができ、非常に効果があった。</p> <p>○しまね移住支援サテライト東京は、日比谷しまね館内のふるさと定住・雇用情報コーナー及び交通会館内のふるさと回帰支援センターの都内2カ所に、移住支援コーディネーター3名を配置。移住イベント(セミナー、相談会)や情報発信により新規相談者増加を図るとともに、相談者のニーズや移住確度に添った細やかな相談対応を行った。中でも、しまね館の相談実人数は320人と、質・量ともに効果的に発信できた。</p> <p>○若者の情報収集の手段がSNS等に移行している状況を踏まえて開始した「しまね登録」について、県内各高校、県教育委員会、県雇用政策課と連携して登録を推進するとともに、LINEアプリを通じて学年等にに応じた情報提供を行い、効果があった。</p> <p>○移住イベントについては、オンライン開催のものを継続しつつ、3年ぶりに対面イベントを開催した。対面イベントは東京・大阪で開催し327人の来場者となった。対面開催とオンライン開催のそれぞれの良さを活かしつつ、県外移住検討者との出会いの場を数多く用意することができたことにより、前年度より多くの方に対して島根暮らしの魅力を伝えることができても効果があった。</p>	